

(社)日本コンクリート工学協会四国支部
「四国のコンクリート構造物のアセットマネジメントに関する研究委員会」

第2回委員会議事録(案)

1. 日 時：平成19年11月30日(金) 14:00～17:00
2. 場 所：ホテルニューフロンティア(3Fチェリールーム)
3. 出席者：氏家勲(愛媛大学)、松島学(香川大学)、渡辺健(徳島大学：水口委員代理)
加藤邦寛(四国地整道路管理課)、七條健次(四国地整四国技術事務所)、向井恒好(愛媛県)、
光中博彦(JR四国)、横田優(株四国総合研究所)、群政人(株フジタ建設コンサルタント)、
福田茂(四国建設コンサルタント(株))、高崎良仁、武知隆男(株四電技術コンサルタント)、
莖澤絵里架、中山潤一(応用地質(株))(14名)

4. 議事

1) 議事録の確認および委員紹介

2) 話題提供

- ・向井委員より、「橋梁維持管理システムガイドラインについて」(配布資料)およびPPTを用いて、ライフサイクルコストの縮減と維持管理費の平準化を目指して実施されている愛媛県の橋梁の維持管理の取り組みに関して説明がなされた。
- ・松島委員より、PPTを用いて、予防保全のための補修が必ずしも正解ではないことや劣化予測にはその構造物の在る地域の環境を考慮する必要があることなど、コンクリート構造物の劣化やそれに関する補修についての話題が提供された。
- ・加藤委員より、橋梁技術現場支援セミナーのテキストの「管内橋梁の現状と損傷分析」が配布され、説明がなされた。
- ・氏家より、牛島委員からの配布資料「道路橋の予防保全に向けた有識者会議」(第1回)[資料]・[参考資料]が紹介された。

3) 次回について

平成20年2月頃(高松)、高知県とJR四国の維持管理に関する取り組みおよび劣化評価技術(横田委員)などを予定している。

(氏家)